



・第17回修善寺カップ女子オープントラック&ロードレース大会
 ・2015年度全日本学生トラックレースシリーズ(TRS)第2戦
 伊豆ペロドローム5月ラウンド(ホイトレース&スクラッチ&ケイリン)
 ・2015年度全日本学生ロードレース・カップシリーズ(RCS)第3戦
 第17回修善寺オープンロードレース大会

2015年5月16日(土)～17日(日)静岡県伊豆市大野・日本CSC 5kmサーキット,伊豆ペロドローム

コミュニケ 1

2015年5月13日
 大会総務委員長 古川利勝
 大会審判長 倉田達樹

3大会について記載しているので充分注意のこと。

1.開門・受付

①5月16日(土)

・開門	伊豆ペロドローム	7:00	
・受付	TRS	8:00～8:30	ペロドローム内
	修善寺カップ女子	10:00～10:20	ペロドローム内
	RCS 前日受付(全クラス可)	16:40～17:00	ペロドローム内

②5月17日(日)

・開門	5kmサーキット	7:45	
・受付	修善寺カップ女子(ロードのみの選手)	7:45～8:30	正門前
	RCS 当日受付	7:45～8:30	正門前

・入場

- ・通行証を受付時に配布する。(必ず係員に提出して入場すること)
- ・入場は正面ゲートからのみとする。
- ・一時的にゲートを出る場合、正面入場ゲートで再入場券を受け取ること。
- ・選手、役員以外の大会関係者には割引証を用意する。

2.練習・試走

①16日ペロドローム

- ・TRS 以下のグループに分けて行う

グループ1	8:00～8:20	東北学院大学・日本大学・明治大学
グループ2	8:20～8:40	慶応義塾大学・東京大学・立教大学・早稲田大学・中京大学・ 京都産業大学・立命館大学
グループ3	8:40～9:00	朝日大学
グループ4	9:00～9:15	タンデム
・修善寺カップ女子オープン	12:00～12:30	全選手

・トラック練習時の注意

- ・通常速度の周回はステイヤーラインよりも上部で行い、スプリンターレーンはレース速度(高速)練習用に空けておく事が一般的である。
- ・木製の走路はコンクリートやアスファルト製の走路に比べて摩擦係数が低く、非常に滑りやすい。新品のままでなく、いわゆる皮むき後のタイヤを使用すること。
- ・250mバンクはカント角が大きいだけでなく、コーナーが小さく急速にスピードを喰われやすい。練習後などに上部を走行中落者し、他の選手を巻き込むことが多いので、力を抜いてゆっくりした走行をしないこと。

②17日5kmサーキット試走

・修善寺カップ女子	8:00～8:45
・RCS	8:00～8:45

レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://jicf.info/>





・第 17 回修善寺カップ女子オープントラック&ロードレース大会
・2015 年度全日本学生トラックレースシリーズ (TRS) 第 2 戦
伊豆ペロドローム 5 月ラウンド (ポイントレース&スクラッチ&ケイリン)
・2015 年度全日本学生ロードレース・カップシリーズ (RCS) 第 3 戦
第 17 回修善寺オープンロードレース大会

2015 年 5 月 16 日(土) ~17 日(日)静岡県伊豆市大野・日本 CSC 5kmサーキット,伊豆ペロドローム

- ・試走時の注意
 - ・必ず順廻りで走行すること。
 - ・コース上を役員車両が走行する場合があるため十分に注意すること。

3.ゼッケン

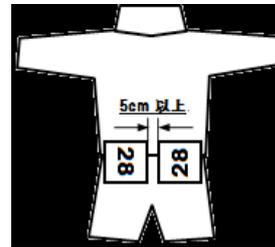
①共通事項

- ・ゼッケンは腰の低い位置に 2 枚を間隔 5 cm 以上離して装着すること。
- ・ゼッケン、フレームプレートは終了後、必ず主催者に返却すること。返却されない場合 1 枚につき 1000 円を請求する。
- ・ゼッケン、フレームプレートを付ける際に安全ピン、結束バンドが必要なので参加者が用意すること。(主催者は用意しない)
- ・トラックとロードはゼッケンの向きが異なる。下図を参考に間違えないように装着すること。

ロードのゼッケン例



トラックのゼッケン例



②TRS

- ・ポイントレースとスクラッチは専用のゼッケンとプレートを配布する。
- ・TRS 競技終了後返却すること。(RCS は別のゼッケンを配布する)

③修善寺カップ女子

- ・ポイントレースは専用ゼッケンとプレートを配布する。
- ・オムニウム競技であるのでトラックを含む全ての競技で 2 枚装着すること。
- ・トラック・ロード共通である。17 日のロード競技終了後返却すること。
(但しトラックのみ出場の選手は 16 日に返却することが出来る。)

4. 競技関連

①TRS

- ・ポイントレースは以下の距離とし、10 周回毎にスプリントを行う。
 - クラス 1 20Km80 周
 - クラス 2 15Km60 周
- ・ポイントレースのクラス 3 はエントリーが 2 名であったため行わない。
エントリーのあった 2 名の走力を考慮し以下とする。
- ・松下綾馬 (京都産業大学) はクラス 2 ポイントレースの出走とするが、
昇格の対象とはならない。
- ・金子拓央 (東京大学) は 4Km の計測とする。

レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://jjcf.info/>





- ・第 17 回修善寺カップ女子オープントラック&ロードレース大会
- ・2015 年度全日本学生トラックレースシリーズ (TRS) 第 2 戦
伊豆ベロドローム 5 月ラウンド (ポイントレース&スクラッチ&ケイリン)
- ・2015 年度全日本学生ロードレース・カップシリーズ (RCS) 第 3 戦
第 17 回修善寺オープンロードレース大会

2015 年 5 月 16 日(土) ~17 日(日)静岡県伊豆市大野・日本 CSC 5kmサーキット,伊豆ベロドローム

- ・マディソンはエントリーが 2 組であったため行わない。
- ・スクラッチは以下の距離で行う。
クラス 1 は 10Km40 周
クラス 2 は 10Km40 周
クラス 3 は 6Km24 周

②ロードレース (修善寺カップ女子オープン・RCS) 補給について一部訂正しております。

スタート

- ・秀峰亭スタートであるため、後方の選手は勾配の急な登りからスタートとなる。後方の選手が不利にならないよう 1 周目長々原へかけての登りまでパレード走行とする。
- ・コミッセルの指示によりパレード解除がされた後に正式スタートとする。それまで安全な走行をするよう注意すること。

器材交換

- ・主催者は共通器材車を用意する。(主催者が用意する代輪はシマノ 10 速のみである。) 希望者の代輪を積載することが出来るので、希望する場合はチーム名を明記し、スタート 30 分前までに大会本部へ持参すること。供出車輪は当該チームへの提供を優先するが、他チームの選手に提供されることがあることを予め了解のこと。
- ・レース中に交換車輪を受け取った選手は、レース終了直後に大会本部に返却すること。
- ・要綱特別規則に指定された場所でのみ地上にいる自身のチームスタッフからの器材提供・修理を認める。

補給

- ・修善寺カップ女子ロードと RCS クラス 3 については補給を認めない。但し、当日の天候状況によっては認める場合がある。
- ・RCS クラス 1+2 は 10 周回終了手前から 19 周回終了手前まで補給を認める。
- ・補給エリアを秀峰亭手前の登坂部右側に指定する。指定エリア以外での補給は認めない。
- ・**補給エリア手前と**ゴールライン直後に使用済みボトル等の廃棄場所を指定する。指定場所以外での廃棄は認めない。

その他

- ・プログラム印刷上 RCS クラス 3 となっている橋詰丈 (中央大学) はクラス 1+2 の出走とする。
(申込時点で書類不備が原因。大会準備業務に支障をきたしたため、厳重注意とする。)

5.その他注意事項

- ・ベロドローム内や、ロードコース上にゴミを残さない事。
投棄したボトルやゴミは、責任を持って回収すること。
- ・参加者とその関係者の車両は 5 km サーキット等には入れない。
大駐車場を利用すること。

レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://jicf.info/>

